

# Twise Raw Write(TwRw v2.0)について

- TwRwは、RAWRITEのWindows版です。
- Windows 2000,XP,Vistaで動作します。9x系では、動作しません。
- 通常のRAWRITE同様にLinuxなどのBOOT FDの作成／保存ができます。
- 更に、USB接続のCFリーダーで、コンパクトフラッシュ(CF)の読み出し、書き込みができます。つまり、バックアップ、複製ができるということです。
- 組み込みLinuxボードのCFの複製は確認済みです。
- インストール後に、「スタート」→「プログラム」→「TwRw」から起動してください。右の画面が表示されるはずです。
- FDは、1.44MBのみ対応です。
- CFリーダー以外に、接続されているリムーバブルメディアをリストに表示しますので、間違っても、MOなどに書き込まないように注意してください。
- Vistaでは、管理者権限で、起動するかの問い合わせがありますが、<許可>を選択してください。
- Ver 2.0から圧縮ファイルに対応しました。ZIP形式のファイルを指定すると、圧縮して保存または、圧縮ファイルから、復元できます。ファイルサイズが、50%以下になります。圧縮ファイルとの比較もできます。圧縮ファイル内には、イメージファイルを1つだけ入れて下さい。2つめ以上のファイルは無視します。
- 赤で記述した部分が、Ver 2.0から追加機能です。Ver 1.1では、使用できません。

メディアを挿入して、クリックするとアクセス可能なドライブを表示します。FDについては、一度、EXPLOREなどで開いてから実行してください。



<読み出し>で、メディアからファイルに保存します。  
<書き込み>で、ファイルをメディアに書き込みます。  
<比較>で、メディアとファイルの内容を比較します。  
LinuxのディストリビューションのインストールFDなどのイメージを選択してFDに書けば、BOOT可能なFDが作成できます。  
DOSなどのBOOT FDも作成できます。  
Linux等をインストールした、CFやFDから読み出して、そのファイルを別のCFやFDに書き出せば複製ができます。